

さいたま市介護支援専門員協会広報誌

PARTNER SHIP

Vol.8 2006・夏号



北地区研修会

日時：平成18年8月23日(水) 18:00～19:00

会場：大宮法科大学院大学ビル2F 「佐藤栄太郎記念講堂」

内容：「認知症患者への対応ポイント」

講師 自治医科大学付属大宮医療センター

神経内科 教授 植木 彰 氏

「ケアマネサロン暑気払い」(会費制)

同ビル1F 「レストランスクエア」

日時：平成18年10月7日(土) 14:00～16:00

会場：埼玉会館2F (100名限定)

内容：未定

講師 大阪市立大学大学院教授 白澤 政和 氏

南地区研修会

日時：平成18年9月2日(土) 13:30～16:45

会場：プラザイースト 多目的ルーム

内容：「ケアマネジャーよ、どこへ行くのか？」

講師 浦和大学学長 黒澤 貞夫 氏

「福祉用具・住宅改修について学習会」

講師 松下電工エイジフリーショップス(株) ●

作業療法士 船谷 敏彦 氏

全体研修会

日時：平成18年9月30日(土) 14:00～ (受付 13:30)

会場：岩槻駅東口コミュニティセンター 多目的ホールA

内容：ケアマネジャーの基礎知識

「障害者自立支援法について」(仮)

講師 日本社会事業大学 社会福祉学部福祉計画学科

助教授 平野 方紹 氏

いきいき見沼会

日時：平成18年8月19日(土) 14:00～

会場：高齢者総合福祉施設 敬寿苑内 くらし安心館

桜・中央区合同ケアマネサロン

日時：平成18年8月19日(土) 14:00～

会場：ポピンズデイサービスセンター

研修案内

平成18年度さいたま市介護支援専門員協会研修日程

平成十八年度通常総会開催される

五月二十八日（日）浦和ワシントンホテルで平成十八年度通常総会が無事開催されました。

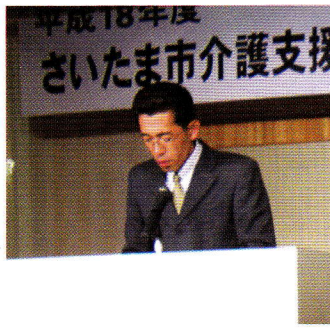
今年も会員出席者は七十六名を数え、来賓にさいたま市保健福祉局長磯部光彦様をはじめ行政より多数の方の出席をいただきました。また、来賓挨拶にて、磯部局長様代読よりさいたま市長からご挨拶もいただくことができ、議案についても滞りなく承諾されるとともに、会長につきましても前年より再度留任となる、ハピネスケア（株）清水政和氏となり、各役員・委員におきましても承認いただく事ができました。

そして十八年度より介護保険の制度改正もあり、協会においても組織体制の編成がおこない新たな船出となりました事を報告させていただきます。

会長挨拶

ハピネスケア（株）

清水政和



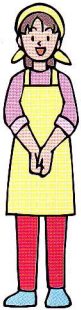
ました。新たな組織体制のもと、役員の方と共に、平成十八年度を勤めさせていただきたいと思っております。さて、当協会は、平成十七年度に会員数が四百名を超える状況となり、組織体制も新たに二地区体制とさせていた

題しまして北・南地区において地域に合った情報交換会を実施していきます。また、全体研修におきましても制度に沿った研修を実施し、諸団体様との連携や協賛研修も確実に進めていきたいと考えております。また、施設介護支援専門員の研修を行うことも可能となりました。

去る平成十八年五月二十八日、さいたま市介護支援専門員協会通常総会にて、当協会会長の承認をいただき、引き続き就任することになり

平成十八年四月には介護保険制度改正もあり、今後とも会員の方へ最新の情報を伝え、会員相互の情報共有や連携が、更にできるよう『ケアマネサロン』と

今後とも引き続きご支援ご協力を宜しくお願いいたします。



記念講演

服部 万里子氏



ケアマネジャーは現在法改正の変化にふりまわされております。今回の改正は、じわじわ改正で昨年の十月からの改正、四月の改正もまた、今後が変わってゆくであろう大きな第一波です。既に利用者負担が二割負担や四十歳以上の保険料の支払年齢の引き下げが審議されています。

介護予防サービスは通所が中心になり、『改善効果を上げる』という目的で改善効果も測定され、期間限定となります。定額報酬と回数も制限されます。通所の事業所評価もまた改善効果で判断されてしまいます。

そうした成果主義を福祉に導入するにはいかなるものか。改善の可能性の少ない利用者が排除されてしまうのではないかと懸念されます。予防訪問介護は、ヘルパーが利用者の力を引きだしながら、共に行う時間として設定されていない。加えて軽度者の福祉用具の利用が制限されます。立ち上がりは自立の基本であり、ICFの考え方とも異なります。困難な場合は保険者にみてもらって下さい。

地域包括センターでは、今まで別の予算から出されていた『老人保健事業』等も今では介護保険料で賄われていきます。本来の給付に資金を使ってもらいたい。包括の保健師の

防プランの上限の設定が必要です。

今後ケアマネは重度者中心になり、入院・入所の抑制で地域密着型サービスで対応する様になります。また整っていません。九種のサービスの指定業者は、今年度から年に一度の情報公開義務を負います。

しかし、状況がどう変わろうとも、介護が必要になっても人間らしく安心して暮らせるように、その人が必要なサービスをケアマネージメントする。そのケアマネの根本は変わりません。

頭の体操

いくつ読めますか？

小 警 舌 国 寄 謀
豆 鐘 鼓 是 席 反

あそびの国・ふし・あそびの国・あそびの国

中央・桜区合同ケアマネサロン(南地区)

平成十八年七月八日(土)



『緑水苑』の見学では、設備等の見学のほか、短期入所の受入態勢等の具体的質問に、酒井ケアマネジャーより案内をいただきました。

初めての開催でしたが、「仕事に役立つ」をモットーに、今回の開催内容について幹事からの提案があり有意義な会になりました。

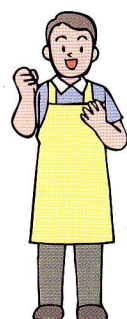
中央区に四月に開所された「緑水苑と野」を会場に、施設見学会を兼ねた合同サロンを開催しました。



新人研修

平成十八年七月一日(土)

今回の新人研修は大宮ソニックスティにて『選ばれるケアマネになるために』と題して、講師に埼玉精神神経センター医局秘書の尾崎美奈氏を迎え、これまで



行いました。

講師の言われた言葉「『ありがたいと言います』をたくさん言える人になって欲しい」が非常に印象的な研修でした。

浦和区ケアマネサロン(南地区)

平成十八年六月二十九日(木)



いて。後半はグループに分かれフリートークを行いました。

この日が初対面という方も大勢おり、最初は遠慮がちに発言されていたものが徐々に会話も弾み日頃の悩みや疑問などを話し合い大いに盛り上がりました。

埼玉社会保険病院会議室において第一回目のケアマネサロンが行われました。

内容としては前半は地域包括支援センターと在宅介護支援センターの役割について

北地区ケアマネサロン

平成十八年六月十四日(土)

アンサンブル大宮にて北地区のケアマネサロンを開催しました。

約三十名が参加し、会場提供者より施設見学・概要説明と有限会社テラダ財産企画の寺田秀隆氏より、「有料老人ホームのチェックポイント」について説明がありました。

今後サロン会を通して「ケアマネジャーのネットワーク化」を図ることで地域に密着した現場レベル



施設介護支援専門員研修

平成十八年七月十五日(土)

今回、グループデイスカッション・勉強会・講演の三本柱で研修会が開催されました。

勉強会は「認知症介護の歩みを学ぶ」講演は寺岡氏をお招きして「私の理念作り」と題して行われました。

【参加者の感想】

「施設ケアマネはこうあるべき!」というものが学べると思い参加しました。

実際は役割範囲は施設によって様々で皆さんが不安と悩みを抱えながらお仕事されていることを知り、正解があるわけではないというのが分かりました。

研修の中身は濃く、私自身が理念を作ることが出来た事に深く感謝しております。

寺岡先生の言葉一つ一つが心に響きました

今までの仕事に自信がつかまた、反省も出来ました。その中でも「自分自身が使う言葉の意味を知り、責任を持つ」「スタッフのチームワークがなくて一番迷惑を受けるのが利用者」などです。

現実には厳しいですが、今後の励みにもなりました。

研修後の足どりは弾んでました。

ほのぼののさんぽ

ご近所さんも家族!?

さいたまやすらぎの里 松本幸司

梅雨の雨に潤わされ、しとやかに佇む紫陽花も、夏日のギラギラしたお天道さまの下ではなんだかとおも恥ずかしそう……

そんなある日の事、乳飲み子連れてカミさんの実家に行くようになった。実家は皆さまの心の風景にある田舎を想像していただいたようなところ(笑)。違うといえば、庭にはなぜかミツバチの巣箱がたくさん置いてあって、ハエよりハチの方が多い部分!(おかげで、蜂蜜をいただけるので助かっています。)

子供を乗せて長い運転に疲れ、ちよいと昼寝をしようとしてウトウトし始めた時、「いるかい?」とパツチヤンの声が聞こえた。目を開けたら声の主はすでに居間にいて、慣れた手つきで茶を入れてくれる!親戚かと思っただけで、近所の人と判明!しかも一日に何度も同じ話をしにやってくる。(もはやデイトです。)

玄関も開け放し。近所の居間は、私の居間。不法侵入ってドコの国の言葉?

まさにこれが地域コミュニティ



ティー!↑違うか……(笑)

いったい一日にどれだけ来客あるんだろ?さいたまに戻れば昼間に来るのは何かの勧誘と宅急便くらい。『窓は開けるかどころか、防犯のため雨戸閉め。勝手に人んちにあがれば警察騒ぎ』(笑)

たしかに、静かに暮らせるさ。誰にも干渉されないし……でも……「パツチャー!」いったい、どっちがいんだか教えてくださーい!

表紙写真紹介

今年度は人形作家の大島はる美さんの作品が表紙を担当いたします。

温もりのあるどこか懐かしい祭りの風景を制作されました。

個展なども多数開かれております。

写真は引き続き丹野啓子さんです。



丹野 啓子さん

事務局より

1. 平成18年度会費納入について

当協会の運営は会員様の会費によって運営されております。未納の方は大至急下記口座にお振り込みください。

郵便局口座 口座番号 記号10320 番号76599611
加入者名 さいたま市介護支援専門員協会

※事業所名で振り込んだ場合、同事務所に複数の会員がいる場合特定できませんので会員名で振り込んでください。事業所名で振り込んでしまった場合は、振込日・事業所名・会員名を事務局までご連絡ください。

2. 会員の住所・事業所等登録事項に変更があった場合や入会希望の場合は事務局までご連絡ください。

※会費を納入していても入会届を出しておらず通知を出すことが出来ない方がいます。そういった方をご存じでしたら事務局にご連絡ください。

さいたま市介護支援専門員協会 事務局 野崎・西間木
(財)さいたま市在宅ケアサービス公社内

電話番号 048-645-7470

FAX 048-645-7500

ホームページ

<http://www.saitamashi-keamane.jp>